



<施設の概要>

所在地: 福岡県朝倉郡小石原村大字
小石原730-9
敷地面積: 12,305.46m²
建築面積: 1,410.90m²
延床面積: 1,123.75m²
構造・規模: 鉄筋コンクリート造(一部木造)
平屋建

設計・管理: (株) 池田昌克建築設計事務所
施工: 建築 / (株) 誠高組九州支店
電気 / (株) 東通電
工期: 平成9年12月 ~ 10年7月

焼き物の魅力を引き出す スポット照明

Spot light bring out the best charm of ceramics



展示室 光源が直接見えないうちに配慮している
Exhibition room



外観(薄暮時) もれ光により美しい外観
Outside view (before dark)

ベース照明を抑え、
展示物の存在感を高める。
Controlled base-lighting emphasizes the exhibits

本施設は、三百有余年の歴史をもつ小石原焼の後継者育成と伝統的技術・技法の継承、陶芸文化の保存発展を目的として建てられたもので、小石原焼の資料の収集保存及び展示を行なう一方、新たな創作活動の場、陶芸文化の情報発信基地として期待されています。回廊形展示室の照明は、Hf蛍光灯を使用した建築化照明に、有害なグレアを防止するとともに、より落ち着いた雰囲気をつくりだしています。展示物に対してはハロゲン電球スポットライトを使用し、効果的に照明。焼き物のもつ魅力を引き出すとともに、ゆっくり鑑賞できるよう、ベース照明を抑え気味の100lxレベルとすることにより、展示物の存在感を高めています。

手づくり体験室の照明は、特徴のある木造建築構造を生かし、コンパクト蛍光灯のブラケットを全般照明として使用。作業台はハロゲン電球スポットライトにより、300lxを確保して、創作活動に集中できる雰囲気づくりがなされています。

このほか各展示室の照明は、展示内容や配置の変更に合わせて対応できるフレキシビリティの高い設備となっています。ハロゲン電球ダウンライトとHf蛍光灯を使用した建築化照明は調光が可能で、展示物に対するスポットライトはライティングレール方式を採用しています。

照明コンセプト Lighting design concept

展示物を引き立たせ、展示物の魅力を余すことなく伝える照明と落ち着いた雰囲気づくり。



手づくり体験室 特長のある木造建築構造を生かした照明
Ceramic making experience room



回廊形展示室
Globular shape exhibition room
落ち着いた雰囲気に展示室

主要照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
展示室	間接照明用トラフ	FHT-41008-PE	16	FHF32EX-N
	ダウンライト	IHD-2590W-40	8	JD110V85WN-EH
手づくり体験室	ブラケット	FUB-27138(K)	12	FLD27EX-L